

1. プログラム名：日本救急医学会救急科専門医取得 + サブスペシャリティー習得コース

2. 指導責任者：行岡哲男（救急医学主任教授），太田祥一（同代行）

3. 主な指導者：三島史朗（同准教授），金子直之（同准教授），織田 順（同准教授），大高祐一（同助教），新井隆男（同助教），河井健太郎（同助教）他

4. プログラムの概要（目標，特色など）

専門医取得に加え、サブスペシャリティーを習得し、根本治療を中心となって行なえる救急医養成を目的としています。希望に応じて、サブスペシャリティー領域の専門医取得を目指し、救急領域の専門家を養成します。

5. 年度毎の研修内容（例）

救急科専門医コースを基本として（2 or 3 年），1～3 年程度のサブスペシャリティー領域の研修を行ないます。領域は各自の希望をもとに相談して決定しますが、現在までのところ、内科系（循環器、消化器、消化器内視鏡、画像診断等），外科系（消化器、脳神経外科、形成外科等），精神保健指定医等の経験があります。今後は日本型 ER 総合医，救急総合外科医（Acute Care Surgeon）養成に力を入れていきます。研修年数は関連学会の専門医取得年数等によって異なります。他領域研修中も救急のスキル維持のために、兼任非常勤勤務を推奨しています。

6. 週間スケジュール

研修内容によって異なる。

7. 取得できる資格

日本救急医学会救急科専門医，他スペシャリティー領域専門医，各種標準化救急プログラムプロバイダー・インストラクター

8. プログラム終了の評価・認定方法

日本救急医学会救急科専門医，他スペシャリティー領域専門医

9. 処遇・待遇

- ・ 当院並びに研修先の規程に準じます。原則的に医師 3～5 年目は後期研修医としての採用で、健康保険，厚生年金，労災保険に加入します。
- ・ 当院勤務中は週 1 日（当直も含め 24 時間），土日月 1 回は院外で勤務します。週 1 日（当直も含め 24 時間），土日月 1 回は院外で勤務します。大学病院，救命救急センター以外

の経験ができ、特徴ある臨床経験ができます。

- ・ 研修後の採用，転科，学位取得等将来設計についても相談に応じます。

10. その他

サブスペシャリティーを持った救急科専門医を養成するプログラムです。将来は救急での中心的，指導的立場や関連領域の専門医としての活躍が期待できます。他には，取得した専門領域も含めた活躍に視野が広がります。将来的には救急とともに他領域のスキル維持のために院内外勤務を組み立てることも可能です。